



Full Bloom

R18



寝起きの隼

これからちよっと一泊二日でお出かけしてくるから

おはよう兄さん!



行ってきま〜す♡

留守の間家のことよろしくね

待て待て待て待て



ガラ...



一泊二日!? なんだそれは聞いてないぞ

う、うん言っただけだから

だって兄さん絶対止めるでしょ? それなら言わずに出発したほうが良いってアレンが...

な...ツ!?

アレン?! まさか四人で旅行か?! ユートとサヤカと...

そうよ?

ばツ...: そんなこと認められるか!! 思っているのか!!

わ



じゃあね!

るっ...



そうそう、私がない間
兄さんが寂しくないように
ちよっとお願いしてある
から! 安心してね?

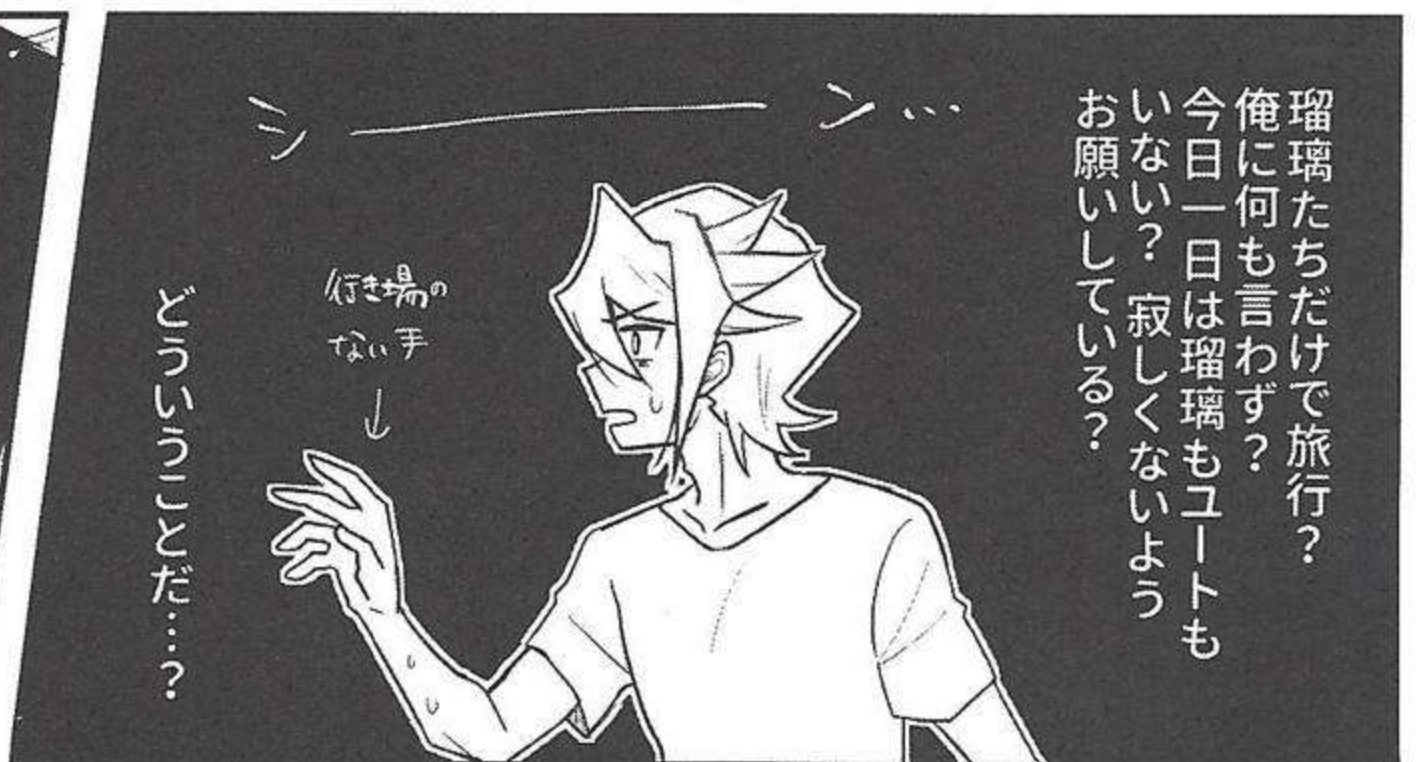


行ってきます!

もうっ、話なら
帰ってきてから
聞くから!

瑠璃!!

ちよっと
待って!!!



瑠璃たちだけで旅行?
俺に何も言わず?
今日一日は瑠璃もユートも
いない? 寂しくないよう
お願いしている?

行き場の
ない手

どっぴんぐことだ...?



瑠璃!?

「瑠璃メモ」どうしても旅行に行きたかったけど、兄さんを一人にするのはかわいそう。だからウチに泊まりに来たことがあるセレナに代わりにお願いしました



何故お前がここに…？

…な

大丈夫か？

よりもよによってお前か…

なるほど、黒咲は何も聞かされていなかったのか

お前の過保護さを思えば賢明な判断だな

偉そうに…

はるばる来たところ悪いが帰ってもいいぞ

何が世話だ、ガキじゃあるまいし

そういう訳にはいかない瑠璃の頼みだからな

それに折角だ、私の勉強の成果を見せてやろう

勉強？

前に「家事も出来ない世間知らず」などと私に言っただろう!!

貴様に馬鹿にされ私も火がついた!!

ばば

今の私なら瑠璃の代わりなど容易いものだ

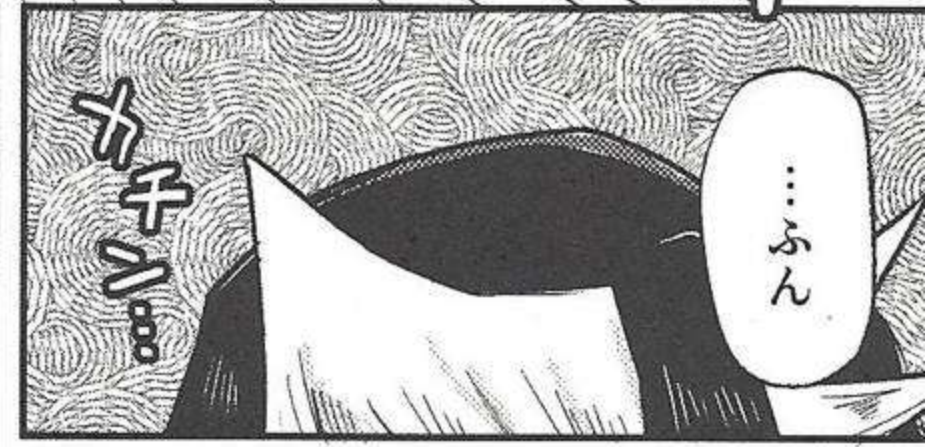
覚悟している、必ずギャフンと言わせてやる!

ん!

か



そこまで言うならやってみせろ、受けて立ってやる……!



…ふん

カチン



面白い…瑠璃の代わりだと?

夜

……ぜ



駄目だろうが!!

わッ

……全ツ然



物は壊しかける!!

瑠璃花瓶!!!



洗濯機には
変な物を入れる!

魚米
おなま
何また!!



飯は下手クソ!
(でも完食した)

う……



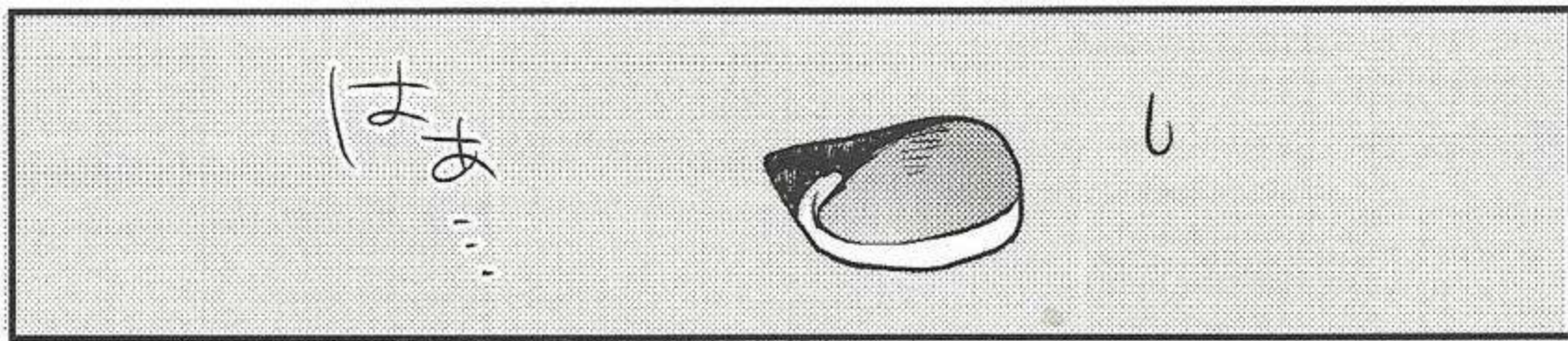
いや……悪かった
瑠璃に頼られたことが
嬉しくて調子に乗って
しまったみたいだ



俺の方が百倍マシだぞ
確かにギャフンと
言わされたわ!!

おかしいな……もう少し
ちゃんどできると
思ったんだが……
この家に不慣れな
せいだろうか

環境のせい
にするな貴様

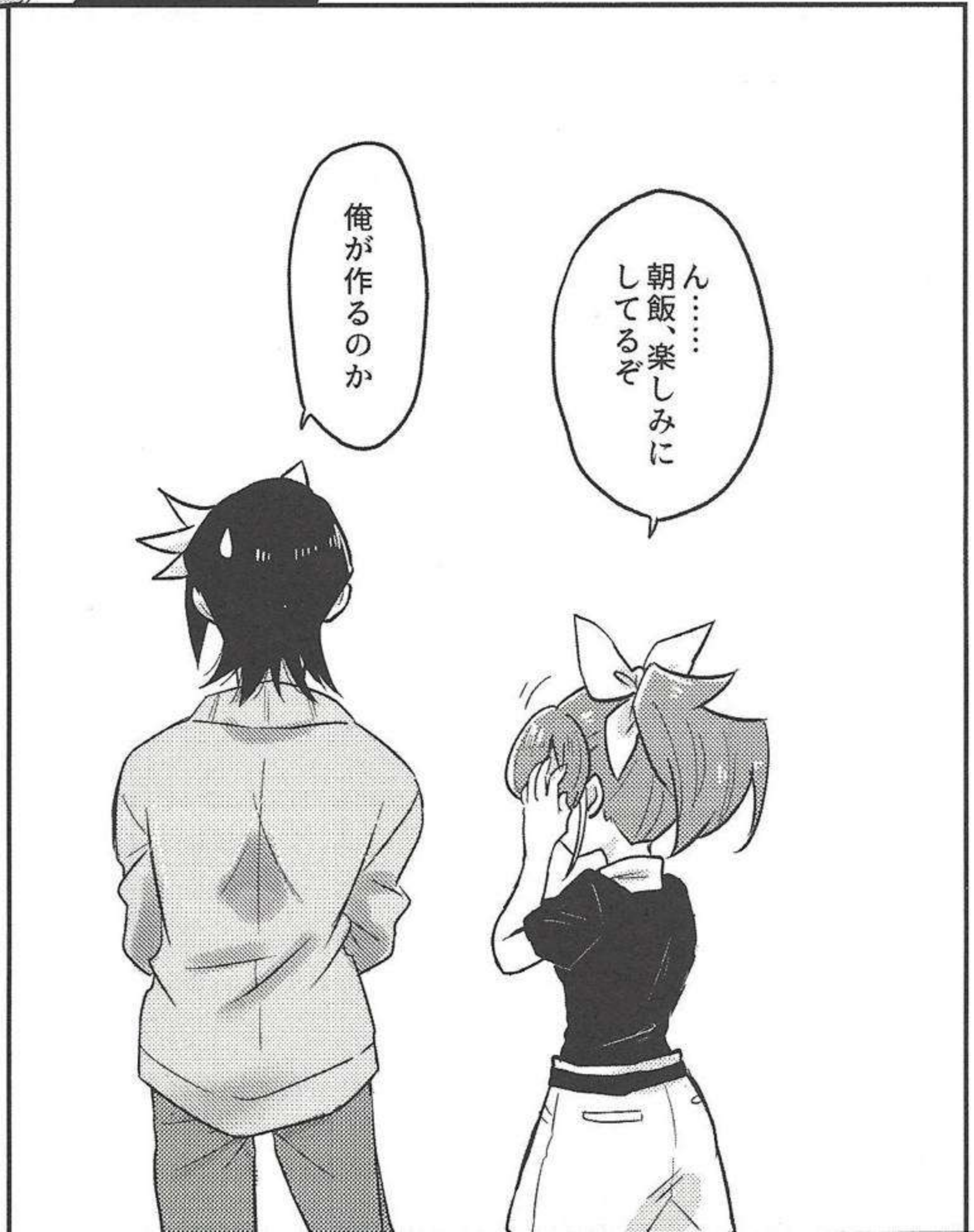


…まあいい
退屈しなくて済んだしな

さっさと風呂にでも
入って寝ろ



しよげられると
何も言えない



俺が作るのか

ん……
朝飯、楽しみに
してるぞ



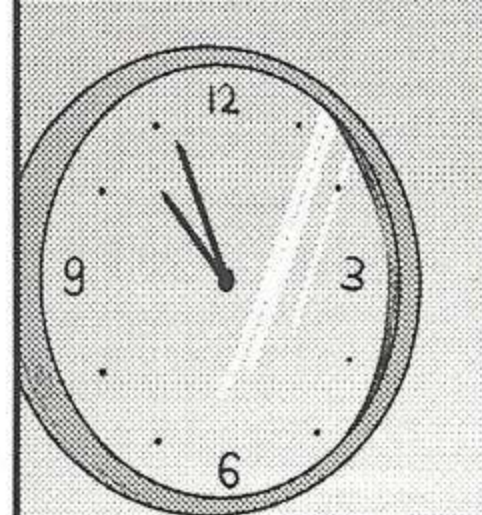
カチカチ
どうした？

良かった、まだ
起きてたのか

？



ナニ



…もうこんな時間か



そんな訳無いだろう、
ガキじゃないんだぞ
何度も言わせるな
さっさと戻って寝てろ

何を言ってる
かん風さば…



ばん

……はあ？

黒咲、瑠璃が居なくて
寂しいだろう？
一緒に寝てやろうと
思ってたな！



よく分からないが、
こいつなりの優しさ…
なんだろうか

…まあ、たまには
構ってやつても
いいだろう



ああ、いや…すまない
そうではなくて…
一つ屋根の下に二人しか
いないのに、別々の部屋で
眠るのは少し寂しい…
と思っただな…

……？



早速!!

悪いな、
邪魔をする!

…勝手にしろ



!

本当に俺のベッドで
寝るのか



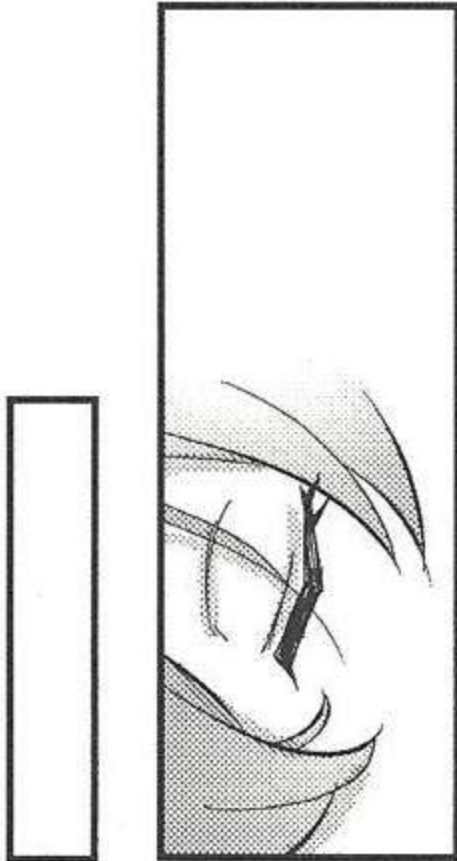
ああ、
先に寝てろ

お前は
まだ寝ないのか?

こいつが寝た後
下のソファ
にでも行くか



…



…

…

物音が止んだ
やっと寝たか？

…やはり黙っていれば
よく似ている

瑠璃…

楽しそうな写真付きで
連絡は入ってはいたが、
今頃どう

やっぱり
寂しいんだらう

!?

ち

ば

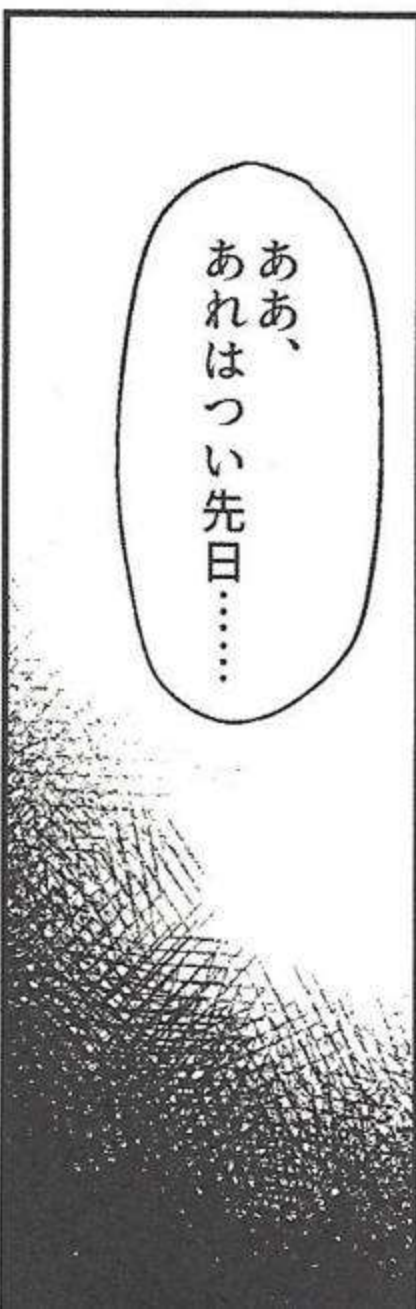
な、起きて…!!

貴様のことだ、私が寝た後に
勝手にどこかへ行くものとは
思っていたが…まさか私の顔を
見て瑠璃の名を呼ぶとは

な！

すめ

……黒咲、





柚子やリンが彼氏?と「した」とか「してない」とかいう話になったことがあつたんだが、私には何のことか分からなくてな

何の気無しに尋ねてみれば、瑠璃が私を人目の付かないトイレまで連れ出して教えてくれたんだ

その、いわゆる男女の交わりで…大切な人とじかやつてはいけないことだと…

それで、瑠璃も誰かとやったことがあるのかと聞けば…

もういい事情は解った!!



瑠璃め、なんてことを…で、お前はそんなことで俺を揺さぶってどうするつもりだ

そんなつもりではない!

ぼっ



それに、瑠璃もそうだと
言うなら…



…その話を聞いて、いずれ私も誰かとそういうことをする時が来るのかもしれないと思った

だが、そんなこと…黒咲でなければいやだ、
と思つて…



「瑠璃と同じくらい
可愛らしい」

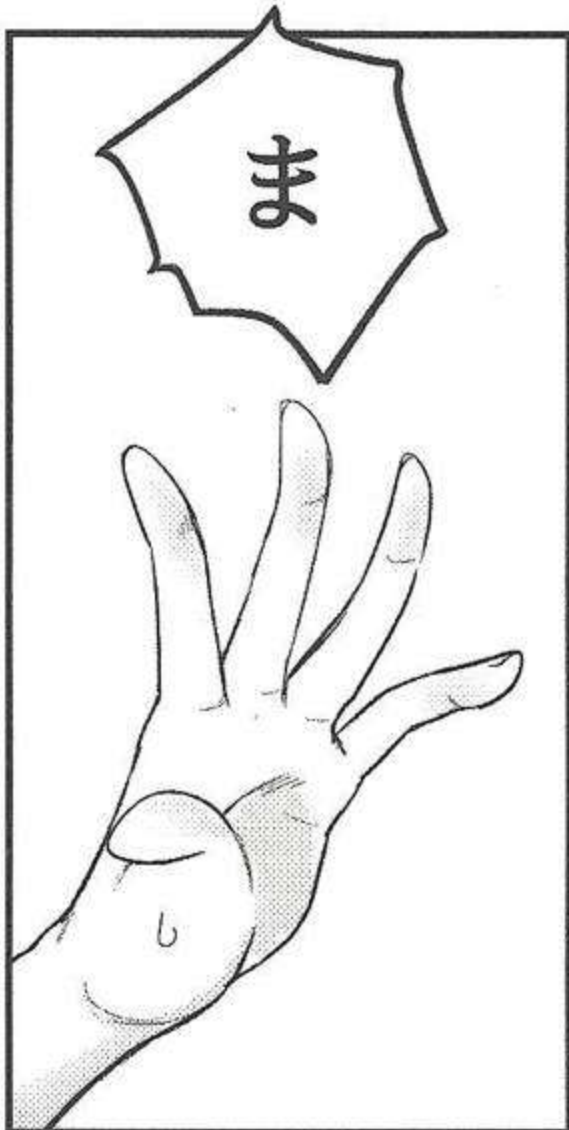
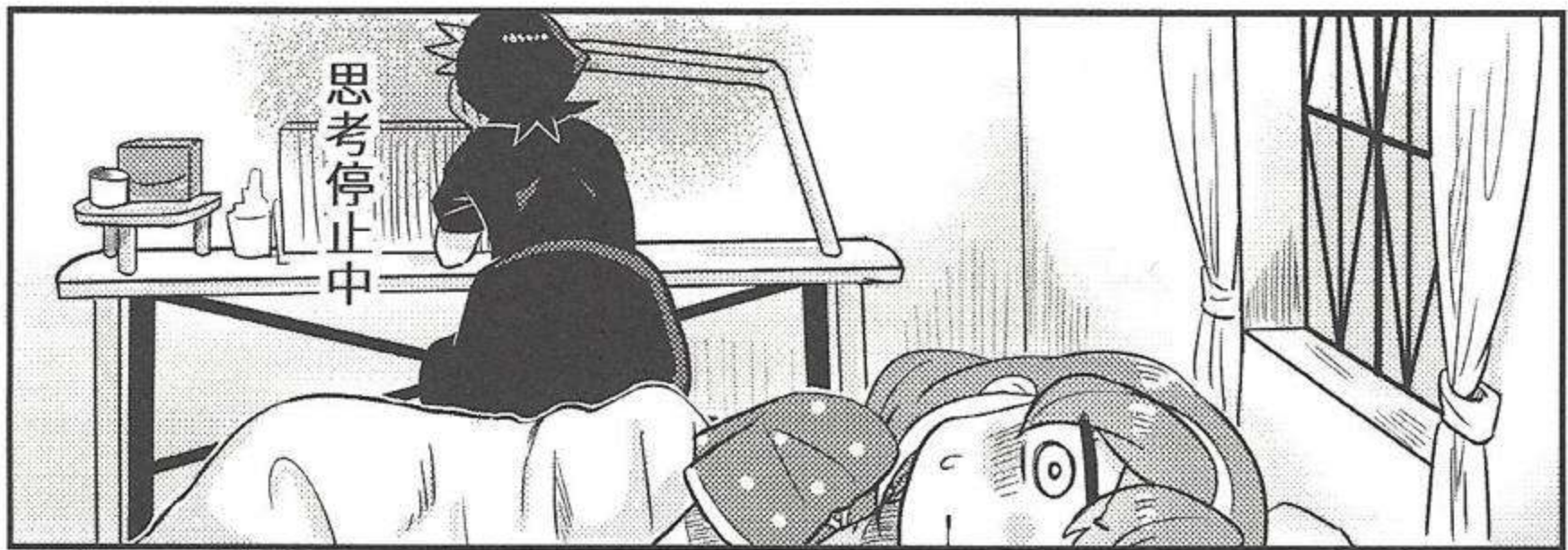
家族を知らないこいつは
俺達兄妹の關係に
憧れに似た
何かを見ているらしい

…なら、押し掛けてきたのは
氣遣いなどではない…
「瑠璃の代わり」なんてのも
苦し紛れの建前に過ぎない

それだけなら
他にも手段があるだろうに
なんて極端で、不器用な…

—こいつは、俺との
距離を縮めたいだけだ
そのために瑠璃と
同じことをしたいと……

……だが





待て……ッ！

はっ



……そこまで言うなら、
と言っていただろう……



誤魔化さないでくれ

しっかりと
聞いていたぞ

ぎゃ



……後悔するなよ



…半ば勢いで
言ってしまったが

どうする
やめるなら今しか無い

……いつもの
威勢はどうした

べ別に……ッ

今こんなことをする必要は
無い、お前は間違っている、
と言ってやるべきなんだ

そうだ、そもそも
こいつをそんな目で
見ていい筈が無い

こいつはただ
瑠璃と同じ顔を
しているだけで

俺の「仲間」で

だが……こいつは
俺のことを特別に
思っているらしくて

「こいつは

クソッ……!





な!

……やめるか?

……ッ!?

変な
声か……



ひびく……



……下着、
つけてないのか

赤の他人と二人きり
なんだぞ、
用心の無い……



ド



いやだ!

ぶん ぶん い



……そうか

あ……っ!



まふい



瑠璃も大概だが
お前がそんなにな
淫乱だったとはな

もう後戻り
できないぞ...

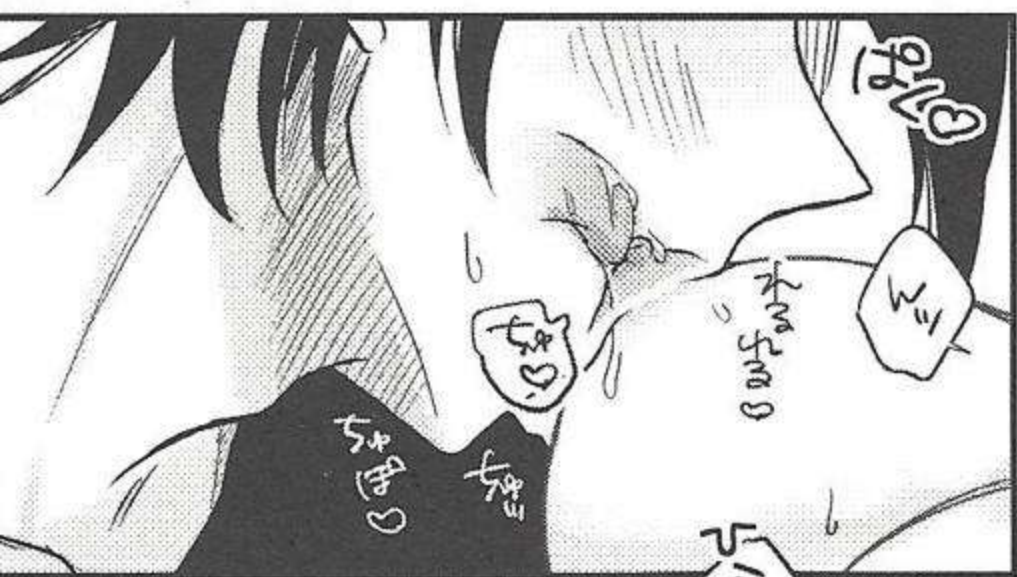


瑠璃から
聞いたんだろう？



く 黒咲

本当に瑠璃とも
こんなことを...?







...挿入れるぞ

カク

ズン



ズン

ズン

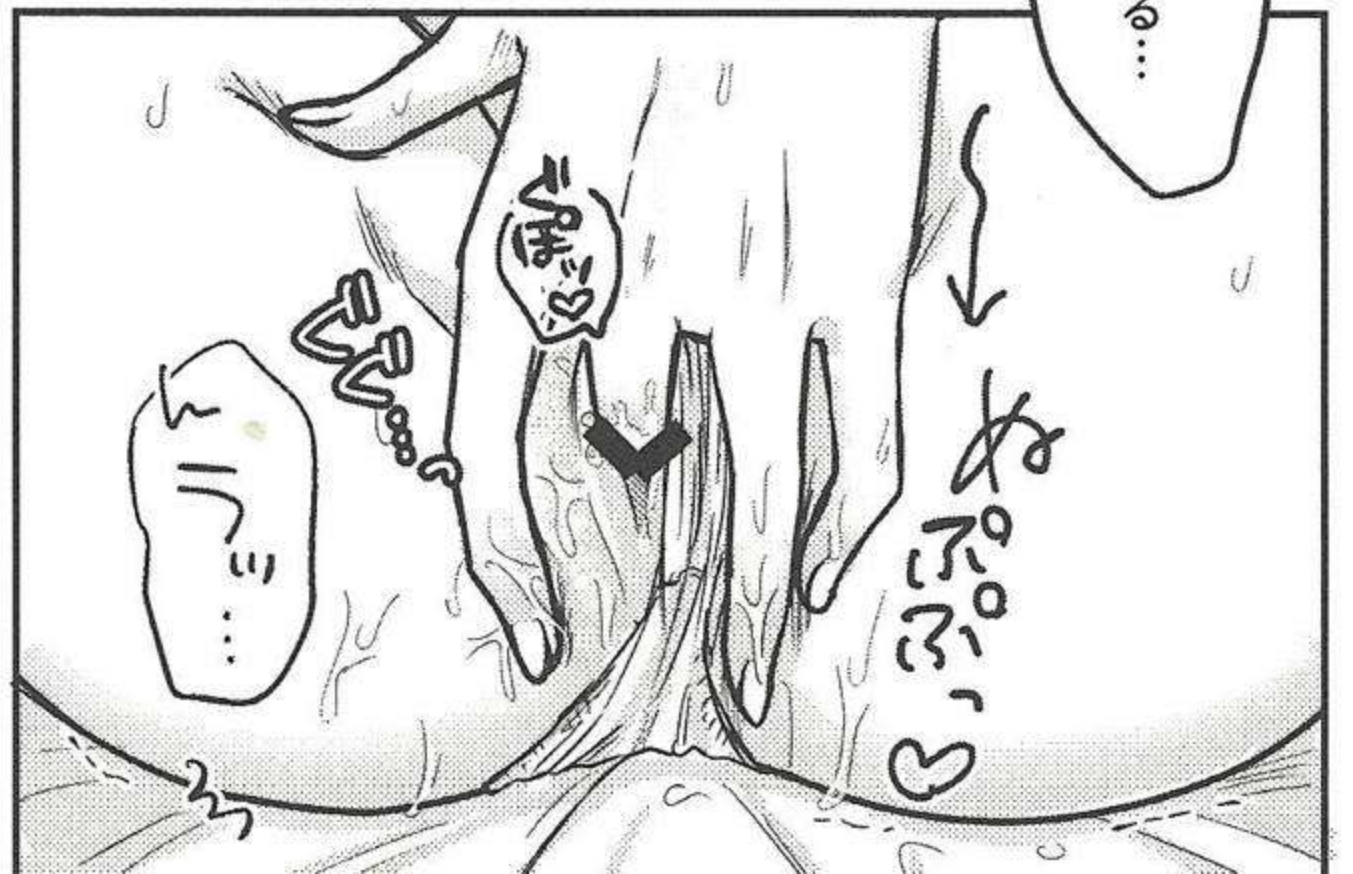


...?!



ズン

指が吞まれる...



ズン







……言っておくが
まだ終わってないからな



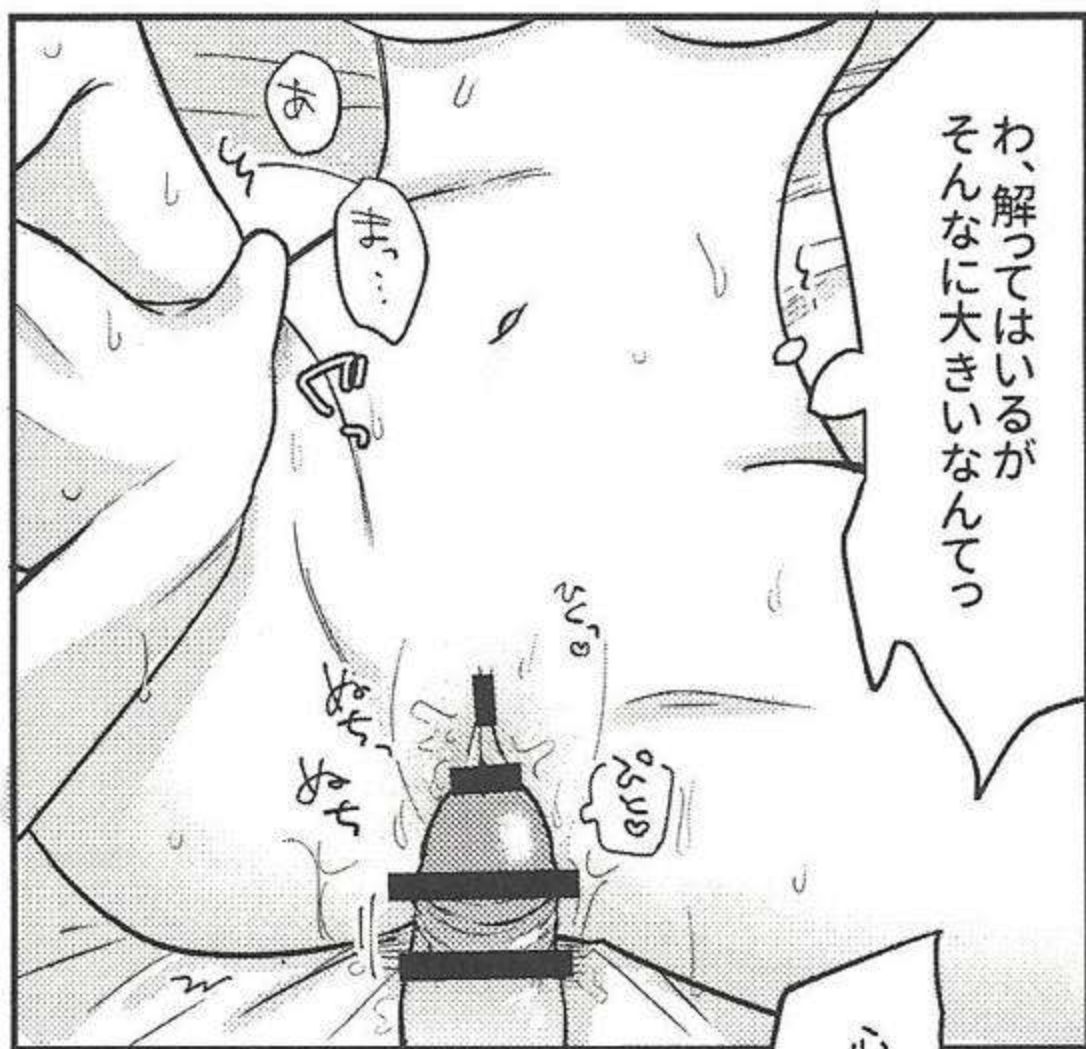
別に分から
なくてもいい



い

はしょ...

ん...?



わ、解ってはいるが
そんなに大きいなんてっ



心の準備が...!!

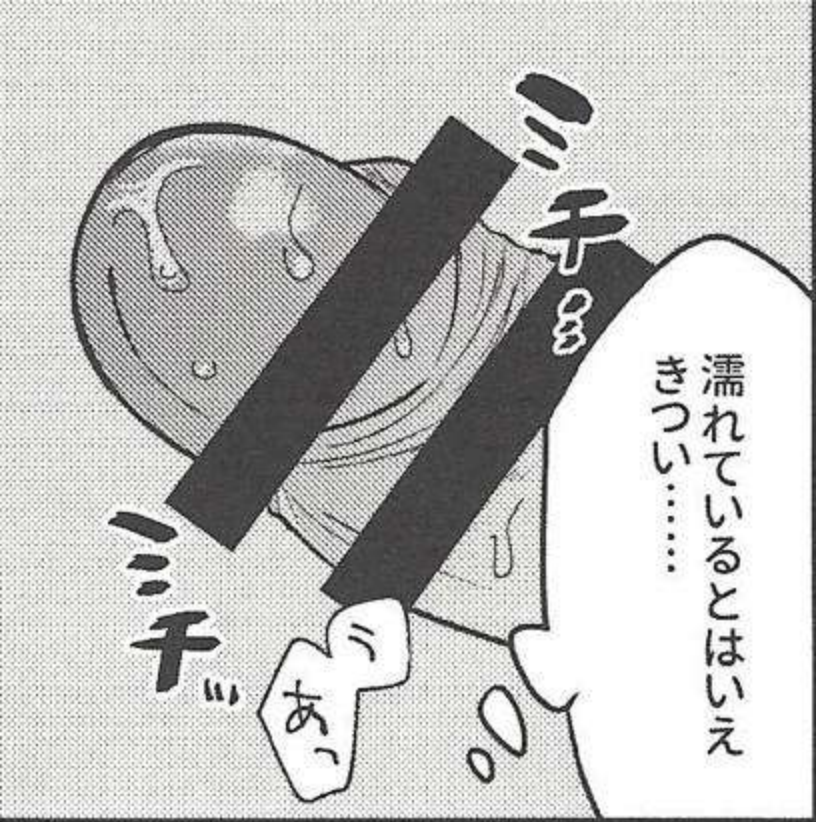


解ってるな?

!!

びしょ

びしょびしょ



濡れているとはいえ
きついで……



…処女…なんだな



また変な
声が…!!

だー

ほんまに
黒咲がなかに
入ってくる…!!



我慢するな、瑠璃だって
いつも情けない声を
上げている

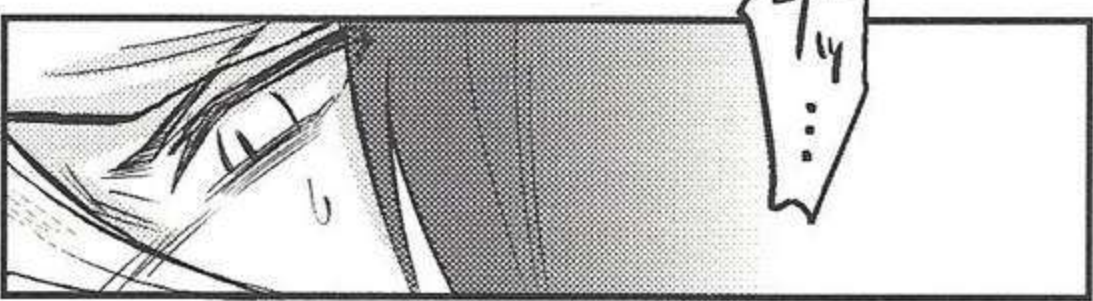


ぬ
り



は...

きた



子...



あと力は抜け、
苦しいだろう

アッ

アッ...

アッ

アッ

アッ



くそッ...

何故俺はこんなムキになっている...!!

こいつはただ瑠璃と同じ顔をしているだけだ

こんなくだらないJIN....



こんな馬鹿の戯言に付き合ってるやる義理など無い筈なのに....!!

黒味...

くそ

俺は.....

くそ



嫌なら嫌と言え!!

……ッ

な?!
ち、ちが…

?!

泣いてる
だろうが



ほろ

……



いやだ…

やめて
欲しくない

もぞ



…痛くて泣いた
訳じゃないのか



ガッ

今からでも
やめ…

やっ

やめるなっ!!

び

ぶっ



.....分かった



.....さつきよりも
動きが緩くなった？

だが...これでは
腹を掻き混ぜられている
みたいで.....

黒咲が膣^{なか}内^{なか}にいるのが
よく分かる.....



黒咲…もしかして
気持ちいいのか？

お前がそんな風に
感じてくれるなら

私は…！



ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

キス

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

おおわった...

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



…だが…

私…黒咲と…

腹が熱くて
頭が
くらくらする



…瑠璃と同じこと
なんてしていかない
くせに

みす…



満足したか？
瑠璃と同じことが
出来て



—あの時



今度はお前から
してくれたら嬉しい



確かに黒咲は
私の唇を避けた



……だから



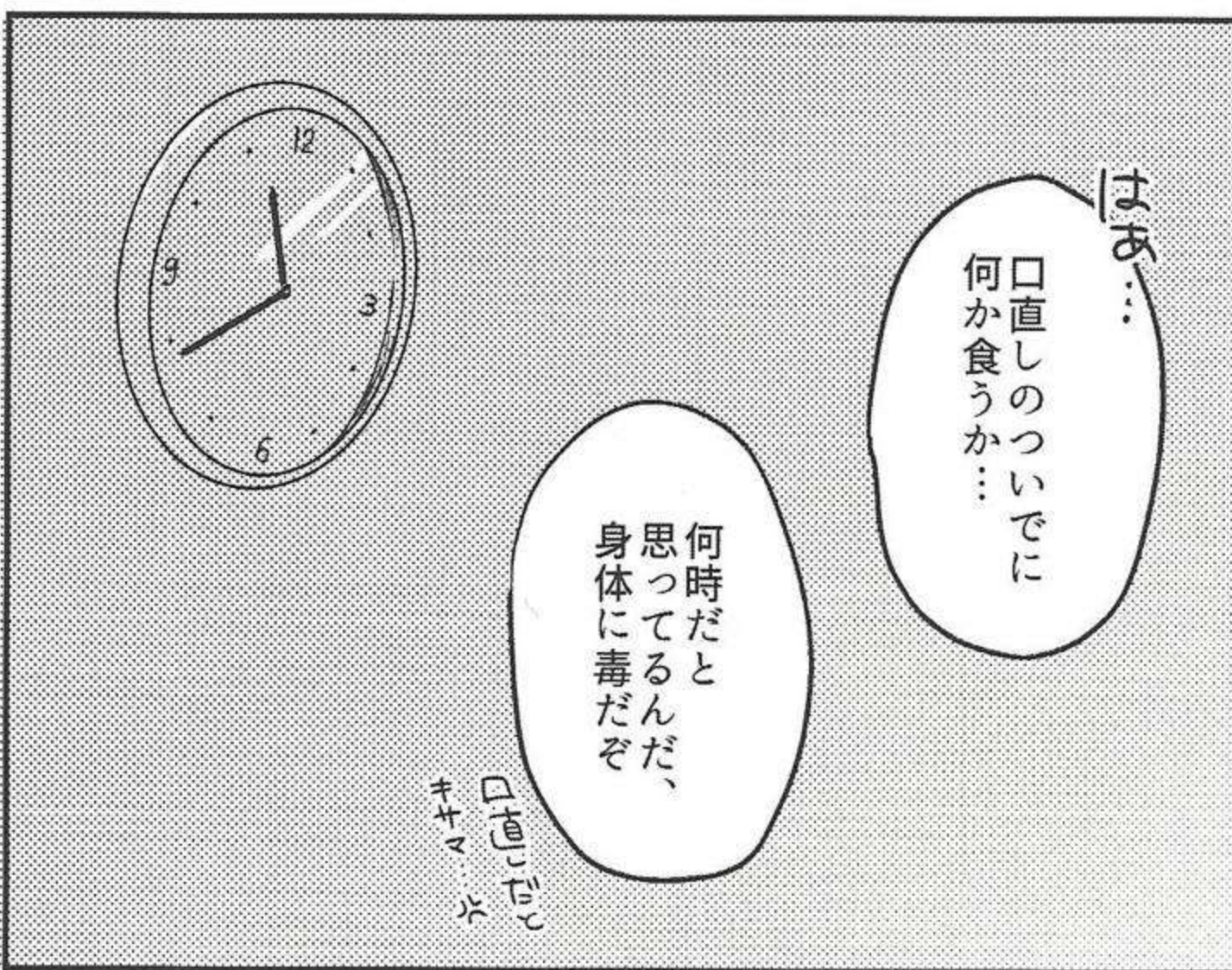
……ッ

っ



全く……

黒咲



はあ……

口直しのついでに何か食うか……

何時だと
思ってるんだ、
身体に毒だぞ

口直したと
キヤマ……



腹か……

黒咲、今

黙れ
さっさと
服を着ろ

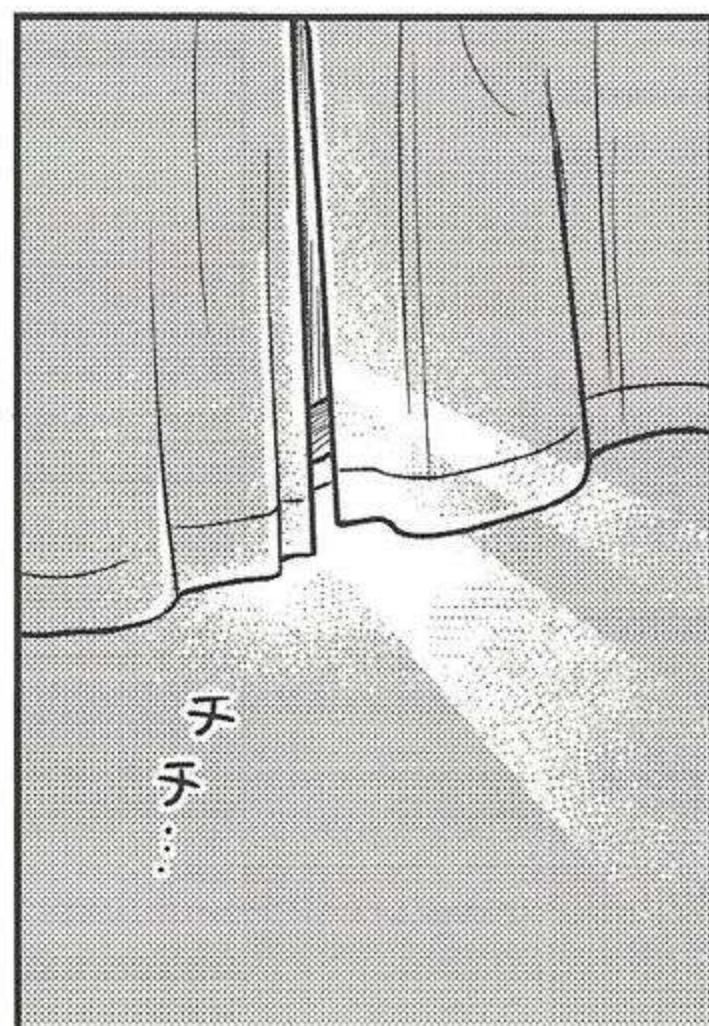


パンは履け

ミニミニ
お前も食うか?

ミニミニ
お前も食うか?

ミニミニ
お前も食うか?





……この感情は
私の独りよがりだ

私は決して彼の特別に
なりたい訳ではない

その筈なのに
私は あんなことを……

……なんと傲慢なのだろう



たとえ、彼の優しさにつけこんでいるだけなのだとしても…

ズキッ…



ざわり

ご感想など頂けますと
大変励みになります!

マシュマロはこちら↓



twitterやpixiv等からでも
メッセージをお送り頂けます。
一言だけでもとても嬉しいです。

■あとがき

こんにちは、佳吉です。人生3冊目の同人誌です。
一応前作『THIS IS OUR ORDINARY LIFE』の続きでした。
初めてエロを描いたし初めて5頁以上の漫画を描きました。
漫画めっちゃめっちゃ難しいですね まだ色々描きたいなあ〜
とは思っているので精進します…

以下はちょっと解説みたいになるかもですが
やっぱりセレナ様はものすごく黒咲隼のことが好きで
黒咲隼はどうしようもなく優しい男だと思うんですね

セレナ様は黒咲隼に二度と傷付けてほしくないし、
彼に幸せになってほしいと願ってて…
でも、黒咲の幸せな世界にセレナ様は絶対必要な存在ではないけれど、
セレナ様の幸せな世界には黒咲が絶対必要なんですよ
(いや黒咲もセレナ様を必要としているかもしれないけど、
あくまで「仲間」の一人で…瑠璃やユートの格が違う…)

だから、彼の幸せを一番に考えるなら自分は黒咲に感情を
押し付けるべきではない、とセレナ様は理解してて…
でも、やっぱり放っておけなくて、自分には必要な存在だと
思ってた、(自覚の有無は置いといて)どうしようもなく好きだから
黒咲と親しくなるために彼の「家族」と同じことがしたい、
自分の全てを預けてみたい…と思ってしまったのが今回の話だったり

で、黒咲隼はそんなセレナ様をなんやかんやで
受け入れてくれるんですよ(全てを端折った結論)
しゅんくん…好きだ…セレナ様を幸せにしてあげて……
あとなんやかんやで彼も17歳の男子なので……

こんな無根拠極まりないこじらせオタクの妄言妄想に
目を留めて頂きありがとうございました。
またどこかでお会いできますと幸いです。

2018年11月 佳吉



FULL BLOOM

20190113
HMB/佳吉

yskc.hmb.1216@gmail.com
twitter[@yoshi_kitchen]

印刷 くりえい社さま

本書は同人誌です。
無断転載、web上へのアップロード、
他者への譲渡、オークションやフリマ
サイトへの出品・転売を禁止いたします。

Shun Kurosaki x Serena
YGO ARC-V unofficial fanbook
for adult only
presented by HMB



「FULL BLOOM」ご購入頂きありがとうございます!

1/13俺のターン6で本を手にとって頂いた皆様、通販でお求め頂いた皆様、私の描く隼セレに興味持って頂いた皆様…本当にありがとうございます…

原稿中はもう衝動しか無かったのですが、いま冷静に考えると、世間(???)から求められてる一般的な隼セレ像と、私の描く捏造モリモリ二次創作隼セレ像ってかけ離れているんだろうな~と思うところもありまして。

まあオタクなんてどれだけ周囲とズレてようが己の意思を貫いてナンボだと思いますが、私はなににより推しカブに誠実でありたいですし、出来る限り正しく理解してあげたいんですよね。いやそう思うなら何故エロを描いたのか?(衝動)

そんな感じで思うところもあったりするので、今後の同人活動はより一層ひっそりするかもしれません。とりあえずイベント参加は今年は無いです。多分。今年リアルがヤバそうだったり、色々お勉強の年にしたいなとも思っているの、何か描けるかどうか怪しいんですよね!でもエロ本描きたいし…手負いの隼4周年も…(手負いの隼記念日が無理ならスタンガン記念日に合わせたい)

あんまり言うとお乞食みたいでイヤですが、本読んだよ!大丈夫ちゃんと読めたよ!程度でもぼろっのご感想を頂けるとメッツチャ励みになります。冗談じゃなく生きる気力に繋がります。

私は自分を成仏させたくて二次創作してるフシがありますが、やっぱり誰かから共感を頂けた時の喜びは何にも代えがたいです。ジャンル問わず良い作品に出会ったら良かった…と発信していく人生でありたい…

最後になりましたが、改めて今回同人誌をお読み頂いた皆様に大感謝です。これからもどうかよろしくお願いたします。

20190113
佳吉

